

令和7年度事業系一般廃棄物管理責任者研修会について

本研修会は、延床面積 3000 平方メートル以上または一般廃棄物を月 3 トン以上排出する多量排出事業所の一般廃棄物管理責任者を対象に実施しています。令和7年度は、オンライン配信とし、以下のとおり実施しました。

配信期間 令和7年（2025年）10月14日（火）～令和7年（2025年）11月21日（金）

配信媒体 Youtube

テーマ 事業系一般廃棄物減量計画書の記入方法、立入調査について

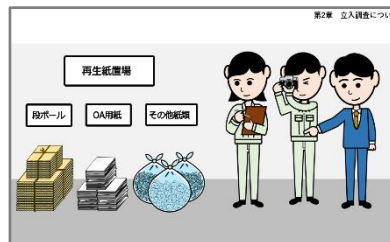
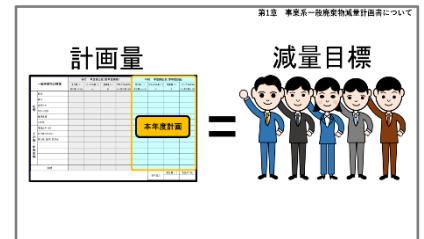
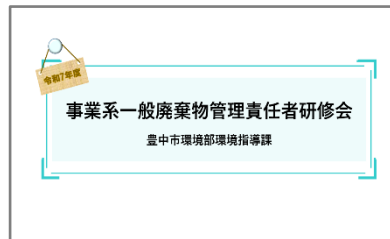
概要 事業系一般廃棄物減量計画書の様式更新に伴う記入方法の説明や、ごみの計量の仕方。
立入調査でのチェック事項などを説明する内容となっております。

〔配信内容〕

第1章 事業系一般廃棄物減量計画書について

第2章 立入調査について

視聴回数 391 回
参加者数 112 件
(アンケート回答数)



〔参加者の声（研修会後のアンケートより抜粋）〕

- ・研修がオンライン開催になり参加しやすくなった。
- ・ごみの減量を目指し努力しているが、売り上げを向上させるとどうしても仕入れが増え、ごみも増えてしまうのが悩ましい。
- ・継続して分別と削減に取り組めます。
- ・商業施設のごみ箱に家庭ごみが持ち込まれており、対応に苦慮している。
- ・研修会場での参加は難しいが、職場で数名と鑑賞することができ、分別など参考になった。
- ・分別は進んでいるが、計量まではできていないので、今後進めていけたらいいと思っている。
- ・不適正分別による廃棄は、法令違反であると正しく認識しなければならない。
- ・リサイクル資源に回せるものは回しているが、排出される絶対量的なものについてはこれ以上手の打ちようがないとも感じる。
- ・減量の仕組みが出来ていれば年度ごとの目標数値は不必要なのではないか。